

# 通信 「ちえふる」 3月号

「きれいな桜だね。」 「いや、梅ですよ。」  
～「梅」「桃」「桜」を見分ける～

3月に入り「春はもうそこまで」となりましたが、毎年この季節、梅、桃、桜の見分けに自信が無く、違いが気になったので紹介します。  
そもそも、この3つはいずれもバラ科の植物なので似ているのも当然で、基本的に（一重のものは）花びらが5枚です。見分けるポイントは、花の付き方と花びらの形です。  
さて、下記の説明は、どの花を表しているのでしょうか。（答えは、お便りの最後にあります。）

- 花びらの先が割れている
- 花柄（じく）が長い
- 花数が多い（房状）

●い

- 花びらの先が尖っている
- 花柄（じく）が短い
- 花が一節に二つ

●ろ

- 花びらの先が丸い
- 花柄（じく）が無い
- 花が一節に一つ

●は

●梅



●桃



●桜



桜はフランスの花言葉で「私を忘れないで」という意味を持ちます。門出の時期に目にするのは、遠くに引っ越しても忘れないでほしいという気持ちを表現しているのですね。

## 平日の午前9時開室期間について

小・中・高等学校の春季休業に伴い、下記期間の平日は、開室時刻を通常より1時間早め、午前9時開室といたします。ご利用ください。

◆ 3月25日（水）～4月3日（金） 午前9時開室

## 今月の休館日

3月16日（月）



天童市学習支援室  
「リバテラスちえふる」  
TEL (023) 651-6205

【答え：いー桜 ろー桃 はー梅】